

# 同窓会報

## 今までとこれからの同窓会



総会で挨拶する内野理事長

理事長 内野滋雄

討議、入学式・卒業式での祝辞、沼津寮維持のための補助、父母会事業への協力などを欠かさず行ってきました。

同窓会の活動が停止したように見えてから久しいが、その間、会報と名簿の発行を何度となく計画し、原稿までお渡ししましたが、働き盛りの理事・評議員は多忙で、遂に日の目を見な

ご承知のように、東京都教育委員会から都立高校改革推進計画が出され、特色ある学校づくりが開始されて以来、母校もこの大波に呑み込まれ、平成18年から中高一貫6年制の「中等教育学校」として改編されることになりました。都立大学附属高校の特色と良い伝統を守るため、平成9年の計画当初から当時の校長と都の教育長、局長を訪ね、校名、校旗、校章、校歌の

も新学校との連続性を求める意見が多く出されました。そのためにも名簿を発行し、附属高校同窓会としての体制を調えることが急務であると考え準備を進めていきます。

8月9日夜、父母会、同窓会、地域住民に対しての説明会が行われ、校長、都教育委員等から話を聞きま

都立大学附属高等学校は、中高一貫6年制の新しい中等教育学校として生まれ変わることになりました。平成18年4月から中等教育学校1年生の受け入れを開始

そのような事情ですので、都立大学附属高校を卒業されて大学附属高校であることに愛着を持っていただいている皆さんには、大変申し訳ないのですが、中等教育学校には、大学附属学校であることや、校名は継承されたいことになりました。

一方、府立高等学校から都立大学附属高校に継承されてきた学校としての継続性は、新しい中等教育学校へも引き継ぐことで準備が進められています。平成21年には、4学年そろった中等教育学校と残り2学年となった高校が合同で、創立80周年の式典を開催することになると考えています。

時代の要請に応える都立の中等教育学校にするためには、斬新な学校を創りあげていく必要があります。

一方、これまでの都立大学附属高校として培ってきた校風や特徴の良い点を、しっかりと継承し発展させていくことで、他の中高一貫教育校と異なった魅力のある学校となり、新しい入学生やその保護者の高い支持を得られるものと考えています。

## 都立大学附属高等学校から中等教育学校への発展的継承を準備中です。

東京都立大学附属高等学校 校長 松浦克美



総会で改編を説明する松浦校長

い大学、首都大学東京として設立されようとしています。これらは、設置形態が公立大学法人に変化し、今までのような都立ではなく

昨年12月6日の総会の議決にもとずき、名簿の発行へ向けての調査票を同封しました。

4ページの「訂正記入マニュアル」を参照のうえご記入いただき、10月31日までに投函してください。

## 住所不明者の情報をお知らせください。

昨年行われた総会の案内をお送りする際、各期各クラスの評議員のご協力により行った「住所調査」をもとに総会の案内状をお送りしたところ、「出席する」「欠席する」との返信のほかに、「宛所尋ね当たらず」での返送が約25%ありました。

この三つのデータを元に、評議員のご協力により再調査を行い、この会報と調査票をお送りしました。

現時点での「住所不明者」と「宛所尋ね当たらず」の方は、次ページの「不明者一覧表」とお

そこで、あなたの期、クラス、友人、お知り合いなどで、現住所をご存じの方は、調査票の表面にご記入の上お知らせください。



アリーナでの総会に200名を越す会員が参加

南大沢移転問題と合わせての附属高校のあるべき姿の

その全容は未だ不明です。平成15年12月6日の同窓会総会では、自由と自治の伝統を守り、有能な人材を世に送るユニークな学校でありたいとの声と、同窓会

これが最新の情報です。新学校の生徒と現附属高の生徒とは同一キャンパスで学び、体育祭、文化祭（記念祭）、部活動などは共有するとい

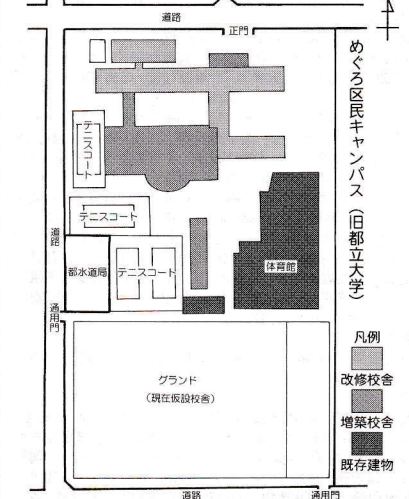
また、都立大学自体が平成17年4月から都立の他の3大学と一緒に、新し

都立大学附属高校に継承されてきた学校としての継続性は、新しい中等教育学校

附属高校の同窓会の皆さんが、学校の名称や形態が変わっても、この同じ地で発展する母校に対して愛着を持ち続けることができる

「不明者一覧表」とお

そこで、あなたの期、クラス、友人、お知り合いなどで、現住所をご存じの方は、調査票の表面にご記入の上お知らせください。



平成18年へ向けて校舎の新築と改築が進む

訂正記入マニュアル

同封の「名簿発行のための調査票」に記入し、10月31日までに投函してください。

1 現住所の訂正

\* 郵便番号を正確に記入した場合は、都道府県市区町村は省略してもよい。

2 旧姓名は必ず記入してください。

\* 記入がないと原本との照合ができません。

3 電話番号は市外局番より記入する。

\* 携帯電話でも可。

4 最終学歴は、大学院、大学、短期大学、専門学校、各種学校など、一般に通用する短縮した表記で記入し、最後に卒業(卒)、中退、在学(在)を記入する。

5 在学中の所属クラブ・サークル名は、下の一覧表により、略称を記入する。

\* ここに記載されていないクラブ名は、正式名称を記入してください。

6 勤務先の会社・団体などの記入

株式会社は(株)、有限会社は(有)、合資会社は(合)、財団法人は(財)、社団法人は(社)、医療法人は(医)、宗教法人は(宗)などと略し、部署名は記入するが、職務は記入しない。

7 勤務先の会社・団体の所在地は、郵便番号を正確に記入した場合は、都道府県市区町村は省略してもよい。

電話番号の末尾に、代表代、直通(直)、呼び出し(呼)等は記入しない。

8 連絡先とは、地方の大学への入学、結婚、転勤などで住所が変わった場合でも連絡が取れる親元などを指します。

\* 郵便番号を正確に記入した場合は、都道府県市区町村は省略してもよい。

● 氏名(旧姓名を含む) 以外の項目で、名簿に「不掲載」を表明される方は、各項目の□欄に、はっきりと×印を記入してください。

● 「不掲載」を表明される場合でも、各項目には必ず訂正を記入してください。

理事・評議員一覧表

無印・評議員、○理事、◎理事兼任、☆理事長委嘱、(協)協力者、(連)連絡係

- 1期 A○内野滋雄、小林行昌、B 大塚福次郎
- 2期 A◎堀内茂男、B 平岩阿佐夫、C 磯 平一郎
- 3期 A◎原 康夫、B 新井正己、C 久場俊蔵
- 4期 A◎野口貞義、B 清水英雄、C 小林紳也
- 5期 B 加藤玲子、C☆◎水谷千尋
- 6期 A☆◎戸井啓雄、B 金子順治、C 長浜幸郎
- 7期 A 寺脇隆夫、B 村瀬 広、C☆◎緩目信三
- 8期 B☆◎須田大春、C 齋藤 颯
- 9期 A☆◎上利泰一郎
- 10期 B 秋吉和夫、C◎徳井 巖
- 11期 A☆◎簗原利憲、C 伊藤望東子
- 12期 B☆◎渡辺知之、(協)鈴木節子、C 小倉忠博
- 13期 A☆◎穴戸迪武、C 水谷二郎
- 14期 A 我妻隆邦、B☆◎菅野 敬、川田秀文、C 新居貞美
- 15期 A☆◎佐々木浩二
- 16期 D 込山 喬、F 宮坂充宜、G☆◎蓮井房子
- 17期 B☆◎勝村英美子、D 平岡直和
- 18期 A 佐藤親房、D 東野秀平、E(連)益子正文、F☆◎北原久利
- 19期 C☆◎大石 進
- 20期 E☆◎森田秀利
- 21期 C☆◎大石喜久、(協)根岸之夫
- 22期 A 福井勝也、B☆◎嘉屋恭子、C 今村孝次
- 23期 A 小林 治、B☆◎小木真如
- 24期 A☆◎山下雅子
- 25期 A☆◎高橋豊彦、E 増田栄一
- 26期 A☆◎村林宜昭、C 鯨井美代子、D 嶋津和行
- 27期 A☆◎岡田晴道、B 渡辺弘美、(協)田中万里子
- 28期 A☆◎安部文晴、加藤孝子、E 土屋千原
- 29期 B 岡藤富美子、C 阿部幸浩、E 金佳亜紀、F☆◎中川かおり
- 30期 D 坂本和弘、川出雅人、E☆◎瀧野日出雄
- 31期 B☆◎栗山利男
- 32期 B☆◎河井美和
- 33期
- 34期 C☆◎高柳一郎、篠原昌弘、F 浦田泰正
- 35期
- 36期 F☆◎吉岡広和
- 37期 E 貝塚美和子、F☆◎岸田明子
- 38期
- 39期 C☆◎西村太郎
- 40期
- 41期 B☆◎辻 紀子
- 42期
- 43期 D☆◎田中聡美
- 44期
- 45期 F☆◎宮原宇将
- 46期 E☆◎三宅佐智子
- 47期
- 48期
- 49期 D☆◎近藤千鶴
- 50期
- 51期 B☆◎今野大輔、C 納 太郎、E 鈴木宏和
- 52期 E☆◎善元仁史
- 53期 D☆◎小山里美
- 54期

クラブ・サークル一覧表 (50音順) 正式名称→略称

[体育系]	
剣道部→剣	テニス部(軟式)→軟庭
ゴルフ同好会→ゴ	バスケットボール部→籠
サイクリングサークル→サ	バドミントン部→バド
サッカー部→蹴	バレー研究会→バレー
山岳部→山	バレーボール部→排
柔道部→柔	野球部→野
水泳部→水	ラグビー部→ラ
卓球部→卓	陸上競技部→陸
ダンス同好会→ダ	ワンダーフォーゲル部→ワ
テニス部(硬式)→硬庭	
[文化系]	
ESS 部→ESS	数学研究会→数
囲碁同好会→囲	生物部(班)→生
映画研究会→映	総合文化研究会→綜文
演劇部→演	中国研究会→中国
機械技術研究会(鉄道研究会)→機	天文気象部→天気
公書研究会→公	美術研究会→美
国際文通同好会→文通	物理化学部→物化
児童文化研究会→児童	文芸部(同好会)→文
社会科学研究会→社	放送研究会→放
写真部→写	落語同好会→落
新聞部→新	わだつみ会→わ
[音楽系]	
歌う会→歌	吹奏楽部(吹奏楽同好会)→吹
音楽知識研究会→音	筆曲部→筆
クラシックギター同好会→クギ	TIC(都立楽器部)→TIC
軽音楽同好会→軽	フォークソング同好会(フォーク村)→F
ジャズ同好会(ジャズ研究会)→J	リズム同好会→リ
[前回行った調査の回答で「昭和62年版」に掲載されていなかったクラブ]	
FLS→FLS	ゲーセン部→ゲ
MLM→MLM	女子籠→女籠
インターナショナルクラブ→イン	図書→図書
華道→華	マンガ研究会、まんが研究会、漫画研究会、漫画同好会→漫画
カバディ部→カバデ	無線→無線
弓道→弓	わらじ同人→わらじ
クッキング同好会→ク	

クラブ活動が盛んな母校には沢山のクラブやサークルがありますが、上の一覧表のとおり、一つのクラブでもいろいろな名称で呼ばれていることがあり、似たような名前が、同じクラブなのか判断がつかかねています。そこでこの表の誤り、あるいはこの表にないクラブやサークルがありましたら、名簿編さん委員会事務局：野口貞義まで、FAX (03-3720-6007) でお知らせください。

理事・評議員推薦のお願い。

同窓会は、各期から一人の理事と、各クラスから一人の評議員を推薦していただき、推薦された理事・評議員により運営されています。しかし左の一覧表をご覧のとおり、理事・評議員が決まっていない期やクラスが多く、会の運営に支障をきたしています。そこでクラス会や同期会の開催を機会に理事・評議員を選出し、同窓会まで報告していただきたいのです。なお同窓会規約によると「推薦されない場合には理事長の委嘱による」と定められており、左の一覧表の☆印の方は、先の理事評議員会議で理事長より評議員を委嘱された方です。